



日本の寄付市場の推移

個人寄付総額・ 会費総額・ 寄付者数・ 寄付者率の推移

(2009～2020年・1～12月、
20歳以上79歳以下の男女)

※2013年、2015年および
2017～2019年は調査が行わ
れていないためデータがない。

	2009	2010	2011	2012	2014	2016	2017	2018	2019	2020
寄付	 5,455億円	 4,874億円	 1兆182億円 震災寄付5,000億円 個人寄付5,182億円	 6,931億円	 7,409億円	 7,756億円 (うち、ふるさと納税 2,844億円)				 1兆2,126億円 (うち、ふるさと納税 6,725億円)
会費	 3,756億円	 2,362億円	 3,190億円	 3,227億円	 3,129億円	 2,328億円				 2,989億円
寄付者数／ 寄付者率	 3,766万人 / 34.0%	 3,733万人 / 33.7%	 7,026万人 / 68.6%	 4,759万人 / 46.7%	 4,410万人 / 43.6%	 4,571万人 / 45.4%				 4,352万人 / 44.1%

法人寄付の推移

(4月～3月決算ベース)

寄付	 5,467億円	 6,957億円	 7,168億円	 6,755億円	 7,103億円	 1兆1,229億円	 7,610億円	 7,940億円	 6,729億円	
寄付支出法人／ 経常所得比	 42万法人 / 1.80%	 44万法人 / 2.14%	 52万法人 / 2.11%	 42万法人 / 1.66%	 42万法人 / 1.32%	 44万法人 / 1.89%	 40万法人 / 1.12%	 40万法人 / 1.14%	 29万法人 / 1.06%	

助成財団※の 助成額の推移

助成財団	 605億円	 601億円	 620億円	 661億円	 996億円	 1,092億円	 1,123億円	 1,131億円	 1,195億円	
------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-------------	-------------	-------------	-------------	--

出所：公益財団法人助成財団センターによる調査にもとづく

※対象団体の抽出基準…当該年度調査に回答のあった団体のうち、公益財団法人、一般財団法人、公益社団法人、一般社団法人、社会福祉法人で、
会計情報に資産総額(正味財産)の記載があり、年間助成金額が500万円以上の団体



日米英3カ国の個人寄付総額比較

個人寄付総額と名目GDPに占める割合



2020年

1兆2,126億円



0.23%
名目GDP比



2020年

34兆5,948億円

現地通貨額：3,241億ドル



1.55%
名目GDP比



2018年

1兆4,878億円

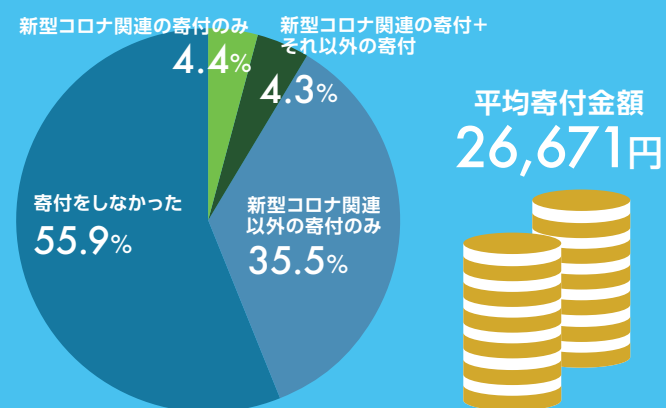
現地通貨額：101億ポンド



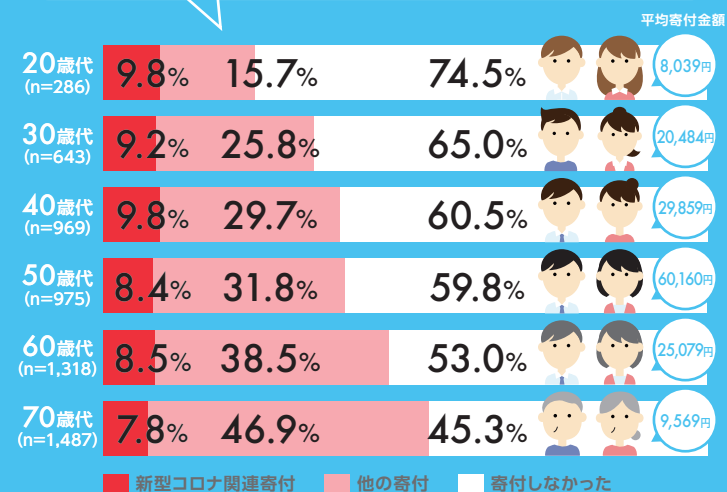
0.47%
名目GDP比

コロナ禍の寄付

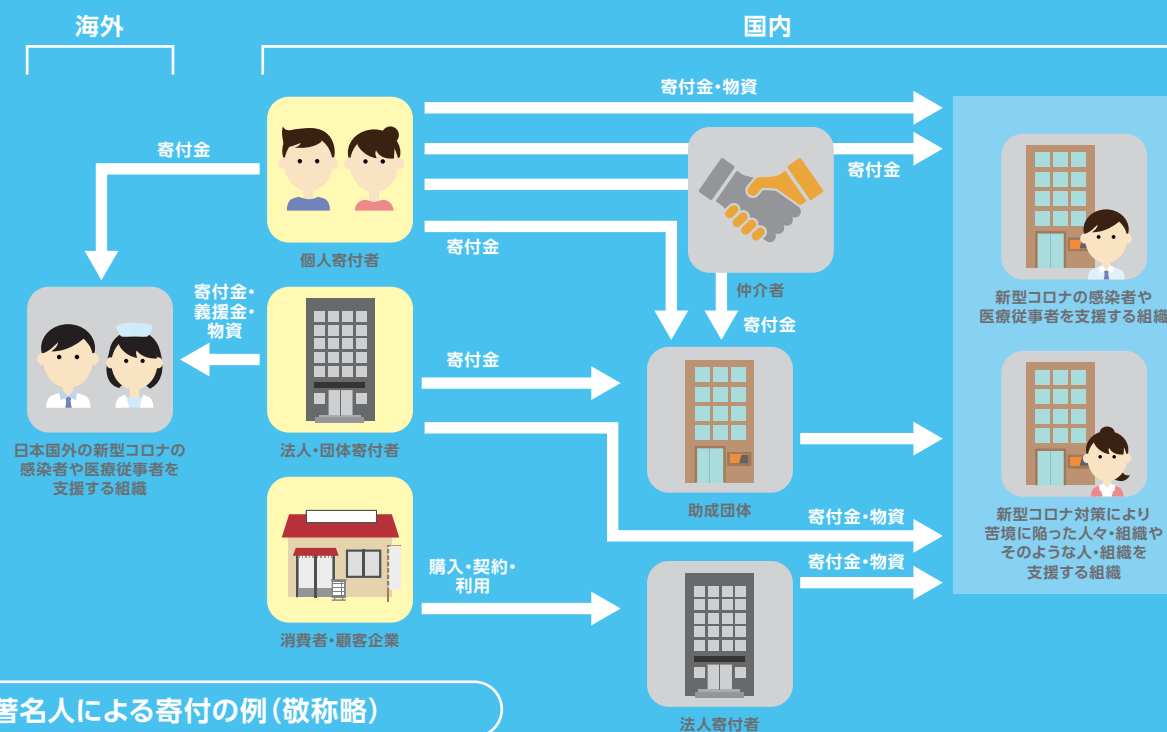
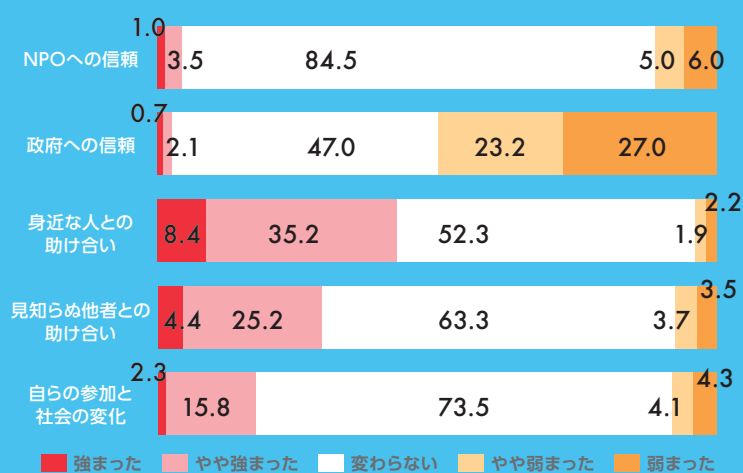
新型コロナ関連の寄付者率・平均寄付金額



新型コロナ関連の寄付者率(年齢層別)

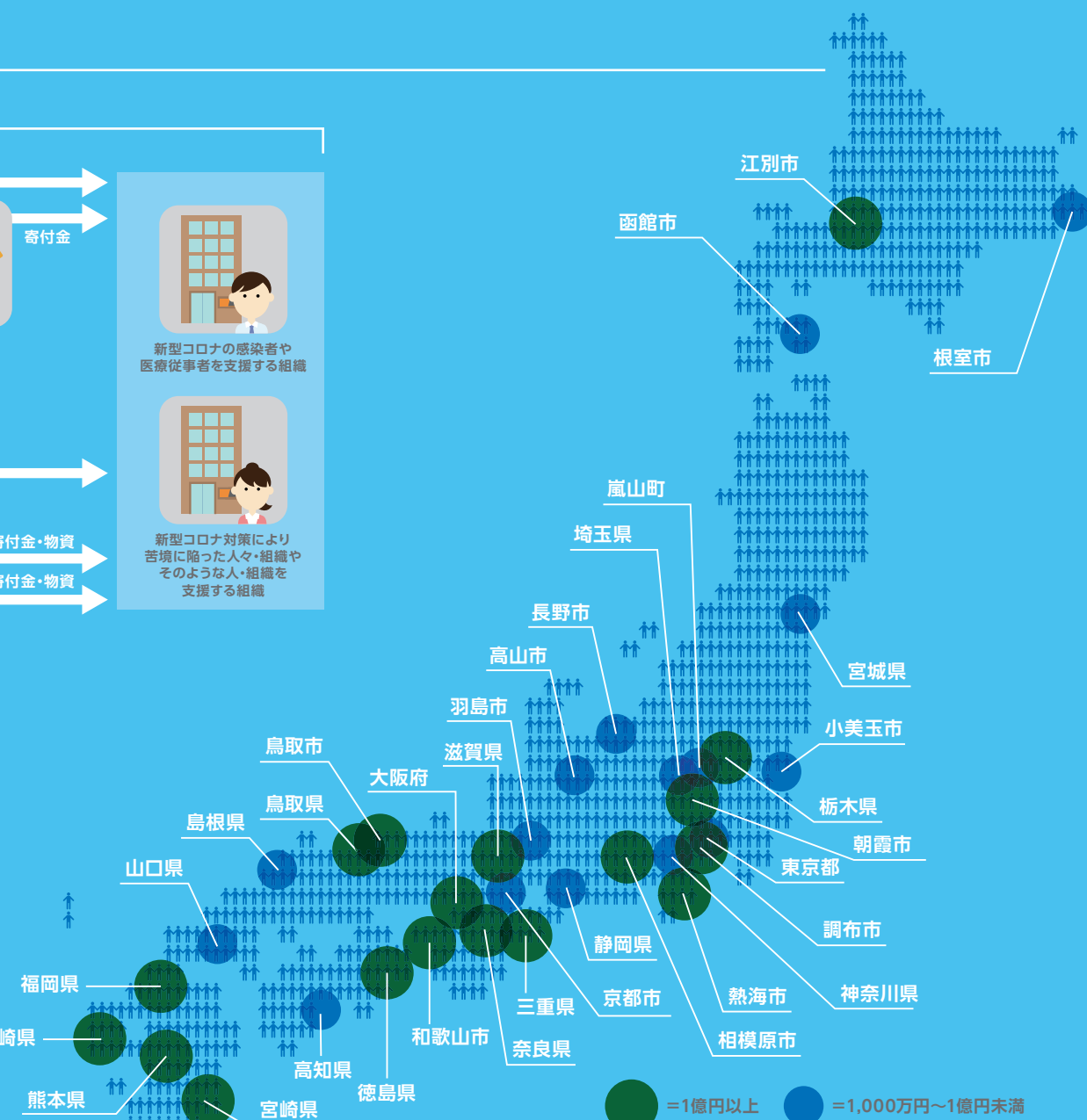


コロナ禍前後の社会意識・態度の変化



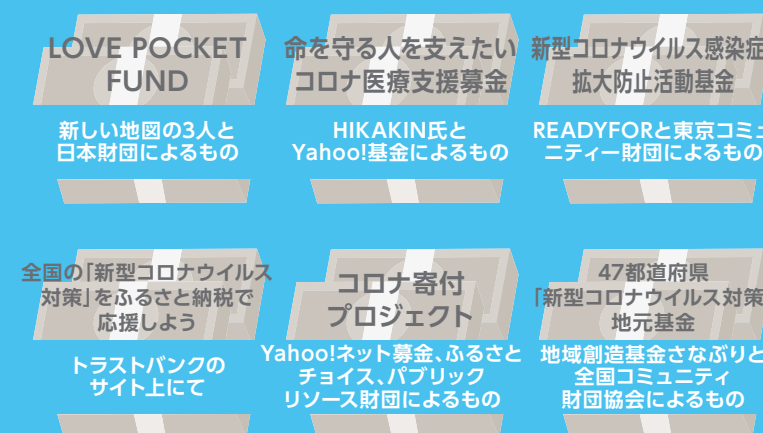
著名人による寄付の例(敬称略)

出所:新聞記事データベース(閨蔵Ⅱ、日経テレコン21、毎策、ヨミダス歴史館)の
検索結果をもとに筆者作成 注:期間は2020年4月~2020年7月まで



1億円以上・1,000万円以上の寄付受け取りが報道・公表された自治体

パートナーシップによる寄付募集



コロナ禍での金融機関の取り組み





10年の寄付市場を取り巻く環境の変化

クラウドファンディング

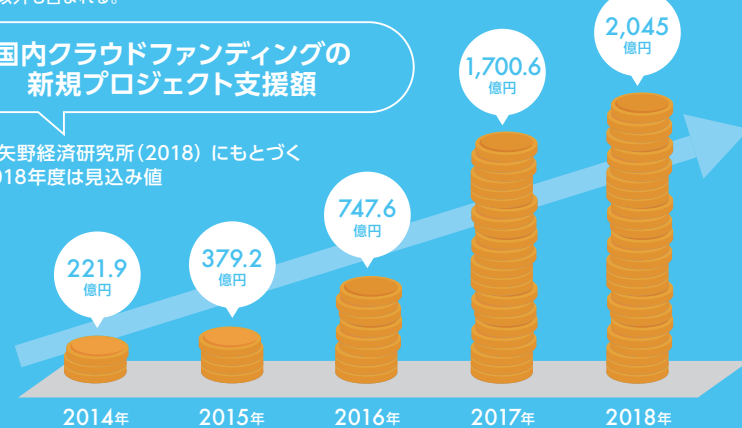


インターネットのプラットフォームを介して不特定多数の人々から資金を調達するクラウドファンディング*の国内市場規模は、矢野経済研究所(2018)の推計によると、2018年度で2,000億円超(新規プロジェクト支援額)となった。統計が取れている2014年からの5年間で約10倍の規模に成長している。

※寄付型以外も含まれる。

国内クラウドファンディングの 新規プロジェクト支援額

出所: 矢野経済研究所(2018) にもとづく
注: 2018年度は見込み値



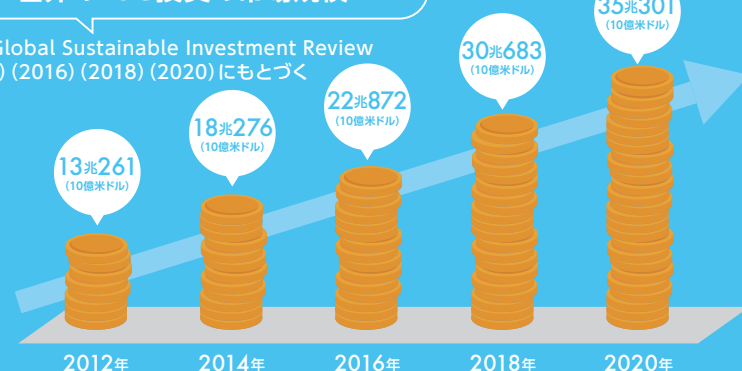
社会的投資市場



Global Sustainable Investment Review 2020によると、世界のESG投資の総額は35.3兆米ドルであり、2016年度から15.1%もの伸びを示している。これは、世界の投資総額の約3分の1を占める規模である。

世界のESG投資の市場規模

出所: Global Sustainable Investment Review (2014) (2016) (2018) (2020) にもとづく



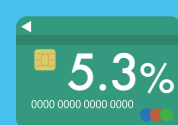
クレジットカード寄付



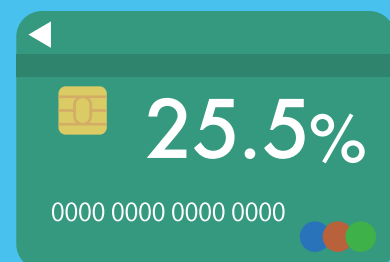
クレジットカードによる寄付は、この10年間で5倍に伸びている。決済方法では、手渡しに次ぐ2番目の決済方法として定着するようになった。

クレジットカードによる寄付の推移

寄付の手段(全体)



2009年



2020年

遺贈寄付 不動産寄付

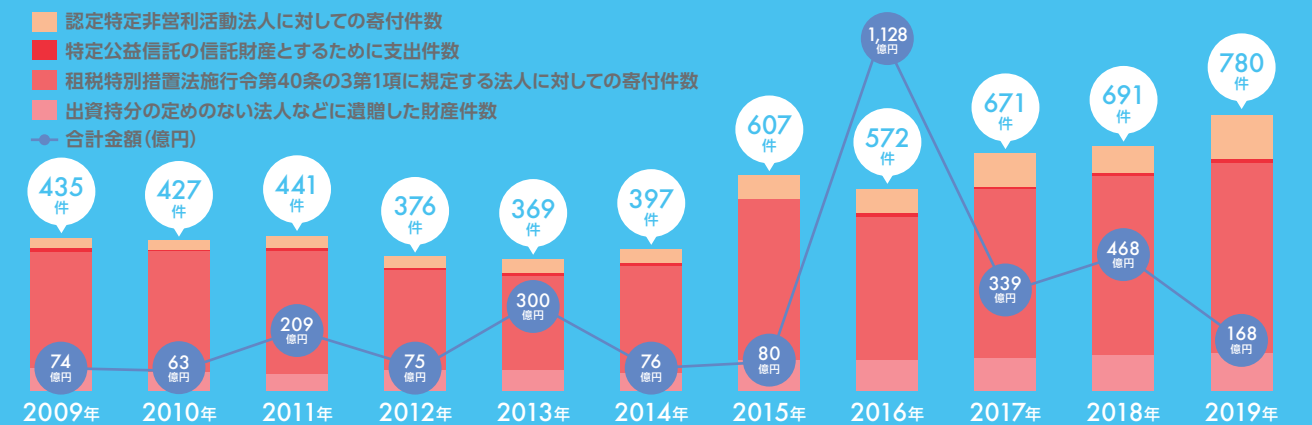


遺贈寄付

実際にどれくらいの遺贈寄付が行われているかを示すデータの一つに、相続税の申告時に行われた遺贈等の寄付による控除の申し出の件数や金額がある。シーズ・市民活動を支える制度をつくる会が国税庁に対して開示請求を行った資料によると、この10年間で件数は2倍弱、金額は2倍強に増加している。

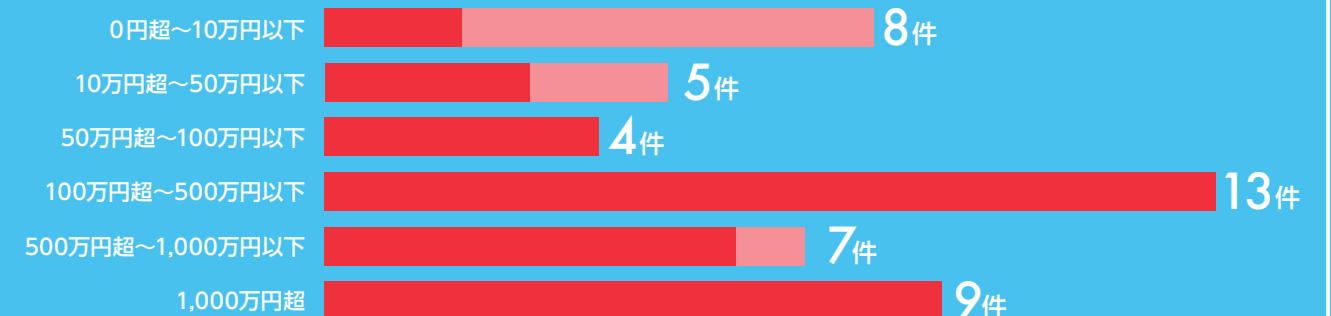
相続財産の寄付件数と金額

出所: シーズ・市民活動を支える制度をつくる会が国税庁に対して開示請求した資料にもとづく ※相続税申告分



特定非営利活動法人の遺贈寄付の受け入れ状況

■ 認定・特例認定法人 ■ 認定を受けていない法人



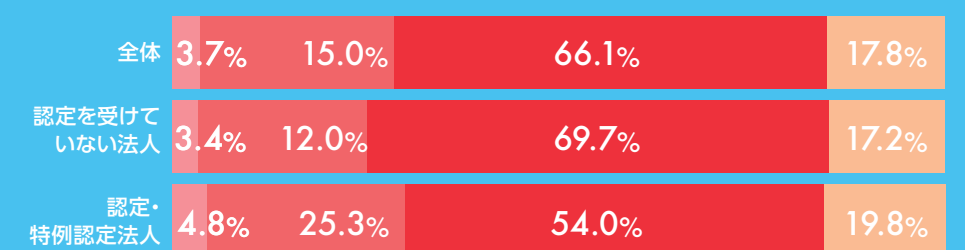
出所: 内閣府(2018)にもとづく ※2016年度

不動産寄付

内閣府(2018)の調査では、2016年度に不動産(土地建物等)の現物寄付を受け入れているNPO法人は3.7%にとどまっている。制度上での課題も多いと指摘されている。

特定非営利活動法人の現物寄付の受け入れ状況

■ 現物による寄付のうち不動産(土地建物等)を受け入れている ■ 現物による寄付を受け入れていない
■ 現物による寄付のうち動産(有価証券、本、美術品等)を受け入れている ■ その他



出所: 内閣府(2018)にもとづく ※2016年度